

# 高校生の基礎学力の定着に向けた学習改善のための調査研究事業

## 岡山の高校生に育みたい資質能力

### 新しい時代を生きて抜いていく力

- 基礎の土台となる知識・技能 等
- 新しい時代を生き抜いていくための思考力・判断力・表現力 等
- 社会の変化に主体的に対応し、多様な人々と協働して学ぶ態度 等

### ～第2次岡山県教育振興計画(案)から～

- 自立
  - ・**学ぶ意欲・確かな学力**
  - ・道徳性や規範意識
  - ・健康・体力
  - ・困難な課題にも粘り強く取り組むたくましさ 等
- 共生
  - ・自他の人格や生命を尊重する心
  - ・自然への関心や環境問題への参画意識 等
- 郷土岡山を大切にすること
  - ・郷土岡山や我が国の歴史・伝統・文化などを大切にすること
  - ・国際社会を生きていく力 等

## 主体的・協働的な学びの推進

### 目標

実践研究校において、基礎学力の着実な定着を目指して、生徒の学習意欲を喚起し、きめ細かな学習指導ができる指導体制や教材開発についての研究を行う。高等学校基礎学力テスト(仮称)の導入を踏まえた評価問題を作成実施するとともに、学習指導におけるPDCAサイクルの確立を目指す。

- 新入生テスト等を活用し、基礎学力の把握や現状分析に基づいた指導計画の作成を行う。
- ICT活用、アクティブ・ラーニングの授業実践等、「思考力・判断力・表現力」の育成を研究する。
- 学習習慣の確立を目指し、適切な課題や学習意欲を引き出す指導の研究や、自己肯定感等の高さを測る調査を行う。

基礎学力の定着に向けた  
事業計画

P

- 現状分析や質問紙調査から明らかになった結果を踏まえ、計画に基づいた授業実践を行う。
- ICT機器の活用、ペアワーク学習、アクティブ・ラーニングを取り入れた「思考力・判断力・表現力」の育成を目指した実践を行う。
- 「知識・技能」及び「思考力・判断力・表現力」を適切に評価できる問題を作成し実施する。

教育活動の実践

D

分析結果に基づく指導改善  
指導体制、教材研究への反映

A

生徒の基礎学力の定着度の  
測定および分析

C

- 分析結果をもとに、「知識・技能」を定着させる指導法や、「思考力・判断力・表現力」を育成する指導法について検証する。
- アクティブ・ラーニング等の取組について検証する。
- 分析結果、指導方法、教材開発等、調査研究会議による指導・助言を得る。

- 試行テストを含む各種テストにおいて、生徒の学力定着度の確認を行う。
- 各種テストにおいて、「知識・技能」及び「思考力・判断力・表現力」の評価分析を行う。
- 基礎学力の定着度等の測定・分析等、外部有識者からなる調査研究会議による評価を実施する。

## 県内高等学校等への成果の普及